



埼玉県立図書館
ウェブサイトQRコード



埼玉県マスコット

「コバトン」



《 目 次 》

- 1 基本的な知識を得る
 - (1) 言葉の意味を調べる
 - (2) 舞踊関連の参考図書を調べる
- 2 テーマに関する図書・雑誌を調べる
 - (1) コンテンポラリーダンスに関する図書を調べる
 - (2) コンテンポラリーダンスに関する雑誌を調べる
- 3 ウェブサイトを調べる
- 4 ダンスの公演情報を調べる

今年開催された東京2020オリンピックの式典では、追悼のダンスが披露され話題になりました。言葉を必要とせず、世界中の人たちに想いを伝えることができるのが、舞踊やダンスではないでしょうか。バレエなどの古典舞踊から、新しい身体表現として、モダンダンスやコンテンポラリーダンスが派生してきました。

今回の調べ案内では、「コンテンポラリーダンス」を例にして、舞踊やダンスについての調べ方をご案内します。

アイコンの説明



参考図書



図書



雑誌



インターネット情報



オンラインデータベース

1 基本的な知識を得る

まず、「コンテンポラリーダンス」について、基本的なことについて確認してみましょう。本格的に調査を始める前に、自分が調べたいことについて、基本的な情報を調べておくと、その後の調査が進めやすくなります。

(1) 言葉の意味を調べる

辞書・事典を使って、基本的な情報を調べてみましょう。

以下の辞書で「コンテンポラリー」「コンテンポラリーダンス」を引いてみました。



『広辞苑 第七版 あーそ』

(岩波書店 2018)

【contemporary】(「同時代の」の意) 現代的。当世風。一・ダンス【～dance】一九八〇年代、モダン・ダンスが衰退した後に生まれた現代舞踊の汎称。特定のスタイルを指すものではない。



『コンサイスカタカナ語辞典 第5版』

(三省堂 2020)

【contemporary dance】(ダンス)バレエ・モダン・ダンス・ジャズ・ダンスなどの影響を受けながら、それらに分類されない新しいダンス。〈現〉 注：〈現〉は「昭和21年以後、平成、令和」を表す略語

比較的新しい辞書・事典類には載っていましたが、代表的な百科事典を引いても載っていませんでした。一つのキーワードだけで検索しても求める情報にたどり着けない場合があります。そんな時はどうすればよいでしょうか。

自分の知りたいテーマについて、いろいろなキーワードを使って、調べる内容を広げていきましょう。そのためには、同義語や類義語などを活用するとよいでしょう。

 『日本語シソーラス 類語検索辞典 第2版』 (山口翼編 大修館書店 2016)

こちらの辞典の索引を調べてみると、「コンテンポラリーダンス」の単語は載っていませんでした。そこで、「ダンス」という単語で調べてみます。すると「ダンス」の項目には「舞踊」とありました。「舞踊」のページの本文を見てみましょう。すると、「舞踏」「踏舞／舞」「踊り」などの単語が出てきました。また「舞踊」の中でも、「日本」「外国」「バレエ」「舞振り」などの細目にわかれており、それぞれに類義語が載っています。

 《国立国会図書館典拠データ検索・提供サービス (Web NDL Authorities)》

(<https://id.ndl.go.jp/auth/ndla> 国立国会図書館)

国立国会図書館が作成している典拠データを検索・ダウンロードできるサービスです。典拠データとは、資料の検索の手がかりとなる著者名やキーワードなどを整理してまとめたデータです。検索キーワードのゆれ(例:「ギリシャ」と「ギリシア」)による検索もれや検索ノイズ(意図しない検索結果)のない、資料の的確な検索が可能になります。

いろいろなキーワードを探すには、上記のサイトが便利です。

ここで、「コンテンポラリーダンス」を検索すると、「モダンダンス」の項目が検索されました。「モダンダンス」の同義語の中に「コンテンポラリーダンス」が入っています。

「モダンダンス」の上位語が「舞踊」となっており、ここでは図書館で調べる際に必要になる分類記号も載っています。

今回は、「コンテンポラリーダンス」について調べますが、以下のような同義語や類義語などを活用すると良いでしょう。

キーワード

コンテンポラリーダンス / モダンダンス / 舞踊 / 舞踏 / ダンス / Dance

(2) 舞踊関連の参考図書を調べる

 『演劇・舞踊の賞事典』 (日外アソシエーツ 2015)

現代劇、ミュージカルなどの演劇・戯曲、バレエなどのダンス・舞踊に関するさまざまな賞を収録しています。「舞踊に」についても、賞の概要と歴代の受賞情報を掲載しています。

 『音楽・芸能賞事典 2014-2018』 (日外アソシエーツ 2019)

日本で開催されている音楽・映画・演劇・舞踊・演芸の各芸能分野の賞・コンクールについて、2014年1月から2019年3月までの歴代受賞者と、層の趣旨、主催者、最新の選考基準、連絡先などを掲載しています。受賞者名で探ることができる索引もあります。

 『舞踊年鑑 2020』 (猪崎弥生編 現代舞踊協会 2021)

2020年の舞踊公演の現状について、データをもとにした考察や、公演の記録(中止や延期も含む)などが掲載されています。また、コンクールの記録や国内外の舞踏アーカイブの一覧も掲載されています。

 『日本洋舞史年表1(1900-1959)』

(日本洋舞史研究会編 日本芸術文化振興会新国立劇場情報センター 2003)

 『日本洋舞史年表2(1960-1969)』

(日本洋舞史研究会編 日本芸術文化振興会新国立劇場情報センター 2005)

 『日本洋舞史年表3(1970-1975)』

(日本洋舞史研究会編 日本芸術文化振興会新国立劇場情報センター 2006)

 『日本洋舞史年表4-1(1976-1978)』

(日本洋舞史研究会編 新国立劇場運営財団 2007)

 『日本洋舞史年表4-2(1979-1980)』

(日本洋舞史研究会編 新国立劇場運営財団 2007)

日本の洋舞の歴史を振り返る基礎資料として、各年代の日本国内外の舞踊界で起こった主な出来事を、年代月日順に年表に収めたものです。外国での出来事は特に、日本の洋舞界に直接、間接的に影響を与えたと判断されたもの、および国内の出来事との対照という観点から項目を厳選しています。

 『音楽・芸能レファレンスブック』 (日外アソシエーツ 2016)

音楽や芸能関連のレファレンスに有用な参考図書を探することができます。「ダンス・舞踊」の項目もあります。

2 テーマに関する図書・雑誌を調べる

次に、自分の知りたいテーマについて書かれている図書や雑誌を探してみましょう。

☆図書館で資料を探すには

① 図書館では、本の内容に応じた分類番号を基に資料が並んでいます。まずは【1. (1)】で広げたキーワードを元に、分類番号を調べて、本棚を探してみましょう。

 『日本十進分類法1（本表・補助表編）新訂10版』（もり・きよし原編 日本図書館協会 2014）

 『日本十進分類法2（相関索引・使用法編）新訂10版』（もり・きよし原編 日本図書館協会 2014）

分類番号を調べるには、『日本十進分類法2（相関索引・使用法編）』でキーワードを探してみましょう。そこで調べた分類番号の詳細を知りたい時は、『日本十進分類法1（本表・補助表編）』で確認できます。

分類番号

【769】 舞踊、バレエ	【799】 ダンス
--------------	-----------

② 図書館の蔵書検索システム（OPAC）で、【1.（1）】で挙げたキーワードを元に検索してみましょう。

☆近くの図書館に本がないときは



《埼玉県内図書館横断検索》

(<https://www.lib.pref.saitama.jp/calil/index.html> 埼玉県立図書館)

埼玉県内の市町村立図書館等の蔵書を一度に検索することができます。

（1）コンテンポラリーダンスに関する図書を調べる



『国際コンテンポラリー・ダンス 新しい〈身体と舞踊〉の歴史』

（原田広美著 現代書館 2016）

第一部では「バレエ」から「コンテンポラリーダンス」までの歴史を、第二部では欧州のコンテンポラリーダンスを、国際フェスティバルの現地取材・来日公演の写真を添えて綴っています。主要参考文献や、映像資料情報もあります。



『コンテンポラリー・ダンス徹底ガイド』（乗越たかお著 作品社 2003）



『コンテンポラリー・ダンス徹底ガイドhyper』（乗越たかお著 作品社 2006）

世界、日本のダンサーやダンスカンパニーから注目の若手ダンサーなどを楽しく紹介しています。次に見る公演を決める参考になるように工夫を凝らしたガイドブックです。コンテンポラリーダンスの全体像を知ることができます。コンテンポラリーダンス関連年表や、作品名や人名・カンパニー名から調べられる索引も掲載されています。

（2）コンテンポラリーダンスに関する雑誌を調べる



『ダンスマガジン = Dance magazine』（新書館）〈月刊〉

日本はもちろん、世界のバレエやダンスを、写真やレポートで紹介しています。舞台写真や、ダンサー、振付家のインタビューなどを掲載しており、これから行われる公演情報も見ることができます。

☆雑誌記事を探すには

🖥️ 《CiNii Articles》(https://ci.nii.ac.jp/ 国立情報学研究所)

CiNii Articles (日本の論文をさがす)は、日本の学術論文を中心とした論文情報を提供するサービスです。学協会刊行物・大学研究紀要・国立国会図書館の雑誌記事索引データベースなどの学術論文情報を検索できます。CiNii 収録論文(約 400 万件)は全文検索が可能となっています。

🖥️ 《国立国会図書館サーチ(NDL-Search)》(https://iss.ndl.go.jp/ 国立国会図書館)

NDL ONLINE、PORTA(国立国会図書館デジタルアーカイブポータル)、総合目録ネットワークシステム、児童書総合目録、全国新聞総合目録データベースを統合した検索ツールです。全国の公共図書館、公文書館、美術館や大学図書館・学術研究機関等が提供する資料、デジタルコンテンツを統合的に検索できます。

🔍 《magazineplus(マガジンプラス)》(日外アソシエーツ)

一般誌から専門誌、大学紀要、海外誌紙まで収録した雑誌記事(書誌的事項)のデータベースです。キーワード等から、お探しの記事や論文がどの雑誌や論文集に掲載されているか検索できます。

🔍 《Web OYA-bunko (ウェブ大宅文庫)》(大宅壮一文庫)

幅広いテーマ・ジャンルの雑誌を所蔵する大宅壮一文庫の雑誌記事索引約 450 万件を検索できるデータベースです。別メニューの「目録検索」では、1987 年以前の 100 万件の記事索引を検索できます。

🔍 「データベース」
を活用しよう!

図書館には調べものに便利な「オンラインデータベース」があるのをご存じですか? 「マガジンプラス」「ウェブ大宅文庫」をご利用になりたい方はお気軽に職員までお声がけください。

3 ウェブサイトを調べる

ウェブサイトの情報は比較的新しい情報を調べたい時に役立ちます。

🖥️ 《演劇情報総合データベース-デジタル・アーカイブ・コレクション》

(https://www.waseda.jp/enpaku/db/ 早稲田大学坪内博士記念演劇博物館)

演劇博物館が所蔵する国内外の演劇・映画に関する膨大な資料を、学術データベースとして順次公開しているサイトです。一部のデータベースでは画像、動画、3D データを表示することもできます。

🖥️ 《Japan Digital Theatre Archives (JDTA)》

(https://enpaku-jdta.jp/ 早稲田大学演劇博物館)

日本の舞台公演映像の情報を検索できるサイトです。JDTA では、EPAD (文化庁文化芸術収益力強化事業の一つ) で収集した演劇・舞踊・伝統芸能の舞台公演映像の情報を検索できます。

《文化デジタルライブラリー》

(<https://www2.ntj.jac.go.jp/dglib/> 独立行政法人日本芸術文化振興会)

政府が推進する「教育の情報化プロジェクト」の一環として構想されたもので、優れた舞台芸術を、より身近に触れる機会を提供することを目的としています。国立劇場・国立演芸場・国立文楽劇場の過去の自主公演情報を調べることができます。また、収集した伝統芸能に関する資料をサイトで公開しています。

《東京文化会館アーカイブ》

(<https://i.t-bunka.jp/> 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館)

クラシック音楽を中心に、クラシック・バレエのスコアや、舞踊関連の図書を所蔵しています。1961年4月以降の同劇場公演の情報は、すべてオンライン・データベースで検索できます。

《PARCO劇場ライブラリ》(<https://stage.parco.jp/library/> 株式会社パルコ)

1973年5月からの同劇場公演、また、プロデュース公演の記録が検索できます。オンライン公開している公演や、サイトで舞台写真を見ることができる公演もあります。

4 ダンスの公演情報を調べる

《e+ (イープラス)》(<https://eplus.jp/> 株式会社イープラス)

様々な公演のチケット情報を提供していて、予約・購入ができるサイトです。ジャンル別に検索することができ、「ダンス・パフォーマンスの公演チケット情報」のページがあります。

《チケットぴあ》(<https://t.pia.jp/> ぴあ株式会社)

音楽、スポーツ、演劇、映画などのチケットを販売するサイトです。チケットの購入はもちろん、メールサービスや、行けなくなったチケットの代わりを探す「リセールサービス」などもあります。ジャンル別に検索することができ、「バレエ・ダンスのチケット情報」のページがあります。

《彩の国さいたま芸術劇場》(<https://www.saf.or.jp/> 公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団)

彩の国さいたま芸術劇場での公演情報や、チケット情報が掲載されているサイトです。公演情報では、ジャンル別に調べることができ、「ダンス」のジャンルもあります。サイトでのチケット購入も可能です。



発行：埼玉県立図書館 芸術・文学資料担当
久喜市下早見 85-5 Tel:0480-21-2659